

## こあら組

### — 年間目標 —

- ◎ 保育者や友だちと一緒に讃美歌を歌うことを楽しみながら神様を感じる
- ◎ 保育者に見守られながら、排泄の習慣や衣服の脱ぎ着等簡単な身の回りのことを自分でしようとする

### — 1学期の目標 —

- ◎ 保育者や友だちと一緒に祈りや讃美歌を歌う心地よさを感じ安心して過ごす
- ◎ 保育者に見守られながら自分の好きな遊びを見つけて楽しむ

### — 活動内容 —

#### たくさん遊んだよ！

(健康な心と体、思考力の芽生え、道徳性・規範意識の芽生え、言葉による伝え合い、自然との関わり・生命尊重、豊かな感性と表現)

- ・ 生き物に興味を持ち、保育者と一緒にダンゴムシやカタツムリを探したり、友だちが見つけた蟻や蝶と一緒に見て楽しんでいました。
- ・ クラス内でパズルがブームになり、繰り返し何回も同じパズルを楽しむとともに、少しずつ難しいものにも挑戦するようになってきた。
- ・ 遊びの中で使いたい玩具や遊具を友だちが使っている時に自分の言葉で「かして」や「〇〇くんも遊びたい」と伝えられるようになってきた。
- ・ 身体を動かすことに興味があり、ピアノの音に合わせて体を動かしたり、曲が流れるとリズムに乗って踊って楽しんでいました。
- ・ 友だちに興味を持ち始め、「〇〇くん」、「はーい」「なあに？」と互いの名前を呼び合うことや、友だちのしている遊びを真似して楽しんでいました。



#### みてみて！

(健康な心と体、自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、言葉による伝え合い)

- ・ 登園した後、自分の持ち物(おたより帳、水筒、おはしセット、タオル)をかごに入れたり、フックに掛けられるようになってきた。
- ・ 歌に興味を持ち、讃美歌や様々な季節の歌をうたう時に「もう一回！」と言いながらうたうことを楽しんでいました。
- ・ 5月からトイレトレーニングを始め、少しずつ排尿の間隔をつかみ始めたり、トイレに楽しみながら行くことができるようになってきた。
- ・ 戸外に行く際に、「自分でする！」と言いながら靴下を片手や両手で引っ張りながら履こうとしたり、靴が履けるようになってきた。
- ・ 給食で出てくる苦手な野菜も、一口食べることに挑戦してみたり、全部食べて「全部食べた！」と笑顔で伝えるようになってきた。
- ・ 片付けの時間になると、かごの中にたくさん玩具を入れ、保育者の所まで運んで持ってくるなど楽しみながら片付けに取り組むようになってきた。



### — 1学期の反省 —

- ・ 好きな遊びを楽しみながら安心して過ごせるようになってきたことで、友だちのしている遊びに興味を持ったり真似しようとする姿が見られた。
- ・ クラス全体でトイレトレーニングを行い、感覚を掴めてきた子もいるが、個々での対応があまりできていなかった。

### — 2学期の目標 —

- ◎ 保育者に見守られながら身の回りのことを自分でしようとするとともに、自分でできた達成感を感じる。
- ◎ いろいろな行事を通して、友だちとのかかわりを楽しみながら一緒に遊ぶ喜びを持つ。